ブランド牛「三田牛」の上質な革を使った「三田レザー」を商品化したい！

by 尾崎勝浩　社会貢献

プロジェクト　活動報告 3　サポーター 20

三田市をもっと有名にしたい。
最高級の革製品をあなたに。

漫画「美味しんぼ」に何度も登場するブランド牛「三田牛」。

その革を使った最高級のレザー用品を新たに作り出し、まちおこしをします。

三田市で育つ三田牛の革の特徴は、薄く柔らか、しかし密度が高く丈夫です。

また、三田牛は伝統的にそのほとんどが雌牛です。

気性の粗い雄牛と比べキズも少なくキメも細かな艶のいい革です。

神戸牛や松坂牛のルーツでもある、三田牛の最高品質レザーを使用した製品を、是非多くのかたに使用して頂きたいです。
そして、三田市の新たな名産となり、もっと有名なまちにしていきます。

B! Bookmark 0　ツイート　シェア　いいね！ 170

最高級のレザーをお届けします

集まった金額

¥355,000

サポーター **20 人**

142 %

目標は **¥250,000** に設定されています。
プロジェクトは **2021/12/11** に達成し、**2022/1/30 23時 59分**までサポーターになることができます。

支援する

フォローする 15

フォローするとどうなるの？

募集期間

プロジェクト終了まで残り **44 日**

プロフィール

尾崎勝浩

みなさんはじめまして。

私は、兵庫県三田市で明治創業クリーニング店の５代目、尾崎勝浩と申します。

大学生まで三田市で育ち、その後は全国展開するスポーツ用品店に就職。

１２年間、全国を転々としてきました。

５年前に地元三田市に戻り、家業を継ぎながら、三田青年会議所に入所し

社業と、まちづくり活動とをしています。

この度、地元三田市の特産品である「三田牛」の皮革を使用し、

新たな特産品にし、もっと三田市を有名に、三田市民が誇りをもてる

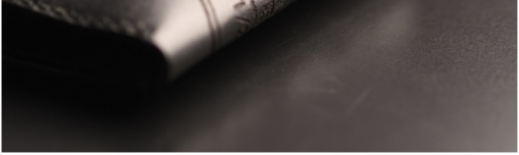
まちにという想いでプロジェクトを立ち上げました。

暖かいご支援、どうぞよろしくお願い致します。

✉ 尾崎勝浩さんへ意見や質問を送る

コメント0件　並び替え 最新

コメントを追加...



数あるレザー用品でも、三田牛の皮を使って作られるレザー用品は、行き届いた栄養により、きめ細かく艶があり、しなやかです。

人間は、毎日お肌の手入れをしています。

洗顔
ローション
クリーム
オイル
など。

食べ物にも気を付けますよね。

ビタミン豊富な果物や、食物繊維がたくさん取れる野菜など。

牛の皮も同じです。

三田市で育つ三田牛は、古くから使役用として家族同然に育て上げられてきました。

畜産農家さんが毎日１頭１頭丁寧に管理しています。

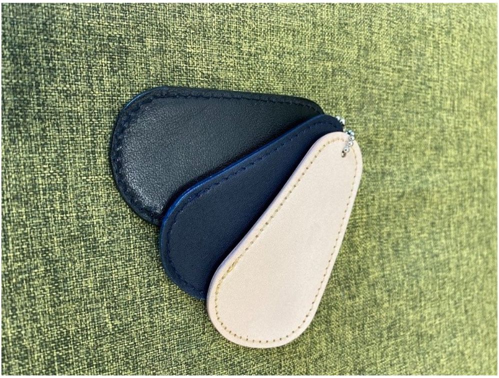
毎日のブラッシング（人間でいう洗顔）から、ケア
栄養価の高い肥料と、ミネラルを豊富に含んだ水、
そこに、近畿のシベリアと言われる厳しい昼夜の寒暖差の環境が合い交じり、艶が良く、しなやか、尚且つ丈夫という特徴を持った特殊なレザーとなります。

今回、このレザーを作った想いを長文ですが記載しています。

よろしければ最後までお読みください。

返礼品の紹介

・携帯用くつべら



Facebookコメントプラグイン

特典としての商品・サービス

携帯用ミニくつべら [送料・税込み]

¥ 3,300

この特典を選ぶ

【返礼品】
・ミニ靴ベラ

もっと見る ＋

サポーター数 0 | 数量限定あと 200

マグカップホルダー [送料・税込み]

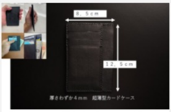
¥ 4,400

この特典を選ぶ

【返礼品】
・マグカップ

もっと見る ＋

サポーター数 0 | 数量限定あと 200



コンパクトカードケース [送料・税込み]

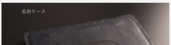
¥ 8,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・カードケー

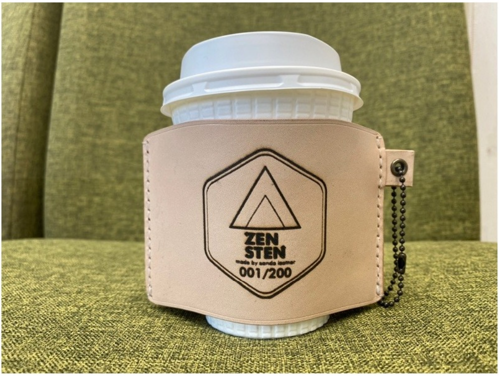
もっと見る ＋

サポーター数 1 | 数量限定あと 199



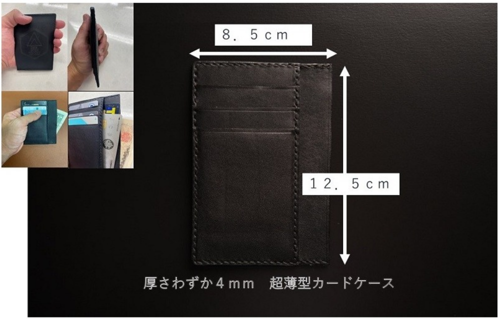
三田レザー製の持ち運びに便利な携帯用ミニくつべら
ブラック、ネイビー、ヌメ革の３色からお選び頂けます。

・マグカップホルダー



カップホルダー（カップは付属ではありません）。コンビニなどで販売されているホットコーヒーなどで使用頂けます。持ち手が熱くならず、また保温機能もあります。近畿のシベリアで育つ三田牛の革は保温機能に優れます。

・お財布にもなるカードケース



三田牛から出来た三田レザー１００％使用
シリアル番号付き　限定２００個

薄型名刺入れ [送料・税込み]

¥ 8,000

この特典を選ぶ

返礼品】
・薄型名刺入れ

もっと見る　＋

サポーター数 0 | 数量限定あと 200

たて９．５センチ　よこ９センチ　（折畳時）
超コンパクト二つ折財布
三田牛から出来た三田レザー１００％使用
シリアル番号付き　限定２００個

コンパクト二つ折財布 [送料・税込み]

¥ 10,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・コンパクト二
通常販売価格　今回特別に返

もっと見る　＋

サポーター数 4 | 数量限定あと 196

ヌメ革名刺入れ [送料・税込み]

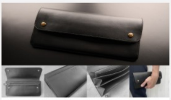
¥ 11,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・ヌメ革名刺

もっと見る　＋

サポーター数 11 | 数量限定あと 189



クラッチサイズ財布 [送料・税込み]

¥ 33,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・クラッチパ
通常販売価格　今回特別に返

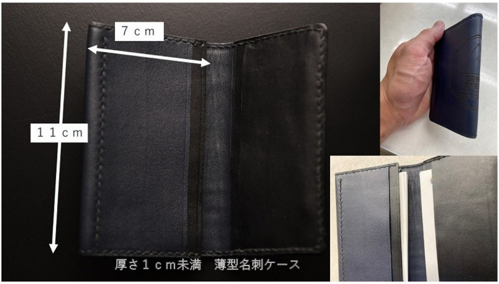
もっと見る　＋

サポーター数 2 | 数量限定あと 198

薄型カードケース。お札・カードが入るタイプと、コインまで入るジップ付の２種類あります。
厚さも４ミリと非常に薄く、ジャケットの内ポケットや、ズボンポケットにスッと入り、表に形がひびかずかっこ悪くなりません。

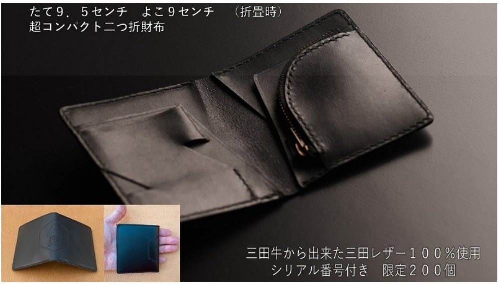
・薄型名刺入れ

名刺ケース
三田牛から出来た三田レザー１００％使用
シリアル番号付き　限定２００個



シンプルな構造の名刺入れ。二つ折時の厚さも１センチ未満と薄く、スーツの内ポケットに入れても表に響かず、スマートに持ち運びできます。
二つ折時
たて：７.0センチ
よこ：１１センチ

・ミニマリスト用二つ折財布


たて９．５センチ　よこ９センチ　（折畳時）
超コンパクト二つ折財布
三田牛から出来た三田レザー１００％使用
シリアル番号付き　限定２００個

名刺入れ、キーケース、カードケースオーダー権 [送料・税込み]

￥ 33,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・プロジェク　もっと見る　＋　礼のメッセー

サポーター数 **0** | 数量限定あと **3**

財布オーダー権 [送料・税込み]

￥ 50,000

この特典を選ぶ

【返礼品】
・プロジェク　もっと見る　＋　礼のメッセー

サポーター数 **2** | 数量限定あと **1**

三田市をもっと有名にしたい。
最高級の革製品をあなたに。

＼このプロジェクトが気に入ったら／

いいね！ 1.9万

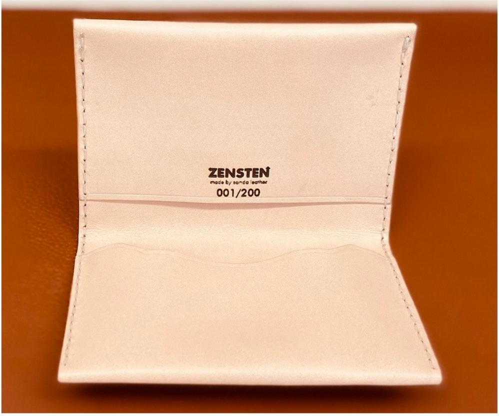
いいね！するとどうなるの？

ZEN
STEN
made by sanda leather
001/200

背面二つ折部分に特徴的なブランドロゴと
シリアル番号

手のひらに収まるコンパクト二つ折財布。
コイン、お札、カードを入れる事ができます。
二つ折時
たて：９．５センチ
よこ：９．０センチ

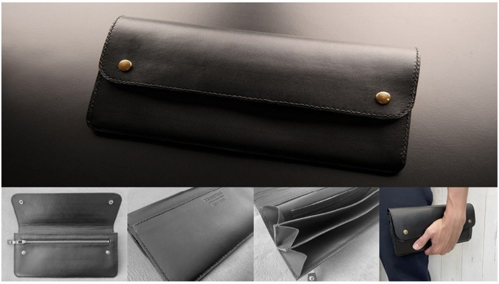
・ヌメ革名刺入れ



レザー本来の風合いや、経年変化を感じることが出来るヌメ革で作った名刺入れ。
新規事業の立ち上げや、就職祝いなどに最適です。
使用の仕方、手入れの仕方で世界に一つしかない風合いに育ちます。

・クラッチバッグサイズロングウォレット

スマホ・カード・コイン・お札が入る大型ロングウォレット
三田牛から出来た三田レザー１００％使用
シリアル番号付き　限定２００個



これ一つで、財布機能の他、スマホまで持ち運びできます。
全てを財布に入れたいという方にピッタリで、経営者の方など領収書もたくさん収納でき大変便利です。

たて：１２．５センチ
よこ：２６．０センチ

はじめまして、こんにちは！

はじめまして。

明治創業のクリーニング店に生まれ、5代目として日々仕事にいそしんでいる尾崎勝浩です。

私は大学時代まで三田で過ごし、卒業後はスポーツ用品会社に就職、全国を点々としていました。

ふるさとを離れていても、テレビで三田の名所や特産品が紹介されたり、飲食店で三田の特産品を使用していたりするのを見ると、心が落ち着くのと同時に、多忙の中でもふるさと「三田」の事を考えていました。

帰省も一年に一度あるかないか。帰省の際は久しぶりのふるさとを感じる事が楽しみで、帰路の間胸がドキドキワクワクしていたのを今でも覚えています。

しかし、里帰りの度に商店街の閉じたシャッターが増えていくことも見てきました。このままで大丈夫かなぁ？漠然と考えだしていました。

そして、数年前に家業をつぐために三田に戻ると、ますます衰退が進んでいくのを目の当たりにし、ふるさとへの想いがより強くなりました。

そう思うにつれ、今度は「三田」の魅力を発信すると決意しました。

「三田」の魅力を全国へ

三田市の中央を流れる武庫川。三田市は、都市部と農村部をもつ田園都市。大都市から近いこともあり、１０年連続人口増加率全国１位をとっていた。

今回企画したのは、三田市の特産品である「三田牛」の「皮革」を使用した三田レザー。

三田市は近畿のシベリアとも呼ばれおり、冬の寒さが厳しい地域です。そんな環境下で育つ三田牛は、厳しい寒さから身を守るため筋肉量が多く、その分、表皮が薄くて毛の密度が高く、皮の繊維が密となった丈夫な皮を持ちます。

三田牛の多くは小規模農家で育てられおり、家族同然の存在なのだそう。

大切に育てられているため、一頭一頭丁寧にブラッシングされていて状態が良いのです。

しかし、そんな皮は、ほとんど値が付かない状態で業者の手に渡っていました。

上質で価値のある皮を何とか有効活用したい。そして三田の特産品である「三田牛」の『皮』を三田の新しい魅力にしたいという思いからこのプロジェクトを立ち上げました。

調べてみて知ったこと。年々減少する三田牛の飼育数

三田牛は数年前の500頭から、今では年間200頭まで飼育頭数が減少しています。飼育コストの増加と畜産農家の減少が要因のひとつです。

この企画によって、皮の価値を再考してもらい、少しでも畜産農家さんの助けになるのではないかと考えています。

皮の付加価値を高めることで、三田牛を守ること、それはすなわち三田の魅力を高めることにつながるのではないでしょうか。

地元からはなれていても、ふるさとを思い出し安らぎを与えられる地域の名産を、これからも守っていきたい。

そう思っております。

「三田牛」の特徴

三田牛は昔から使役として、家族同然に飼育されてきました。家の前の牛舎で数頭を飼育している畜産農家さんが大半です。

畜産農家さんは三田牛に、他のブランド牛以上の価値があると自信をもって育ててらっしゃいます。
三田牛は有名な漫画「美味しんぼ」にも登場するブランド牛です。

人口１０万人の三田の牛が何故美味しいのか、これは、三田の気候風土と、飼育している環境に由来しています。

近畿のシベリアと称されるほどの、氷点下日数の多さ。

鉱物をたくさん含んだミネラルが多い水。

そこに、使役として家族同然に少数の牛を飼育しており、一頭一頭目を行き届かせ管理しすることが出来るため、健康的で、栄養が行き届いた「三田牛」が出来上がります。

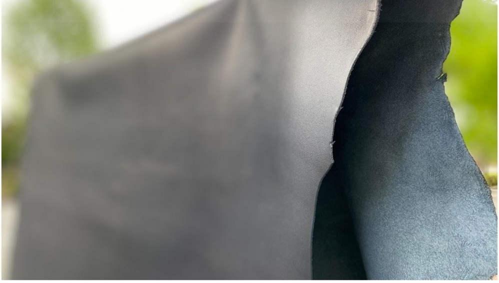
人間もバランスが崩れた食生活続けていると、お肌にも影響が出てきますよね。

牛も同じです。

一頭一頭、家族同然に栄養管理されている牛の皮は、油分水分に富み、外気から守る筋肉量が多くその分、表皮が薄いが密度が濃く丈夫。

すなわち、しなやかで丈夫な皮となります。

良い皮が・・・モッタイナイ！



そんな上質な皮ですが、他の地域の牛の皮と同じように安い価格で業者さんに引き渡し、たくさん出回っている安価な革の中に混じってしまっていました。

こんな栄養分が入り、薄くて丈夫、外的環境にも強い性質をもった皮が、その良さを活かされずに
埋もれてしまっています。

こんなモッタイナイことはないと、思わないでしょうか？

潜在的価値ある三田牛の皮を、顕在化させ、少しでも農家さんたちの助けにもなると考えています。

畜産農家さんの声

庭先での撮影

長く「三田牛」を育ててらっしゃる畜産農家さんにお伺いしました。

住宅の庭に牛舎があり、イメージしていたものと全然違い驚きました。

まさに、家族同然。

「三田牛は、三田の気候風土ときめ細かな飼育で、味はどこの牛にも負けない。

もちろん栄養が行き届きその皮も、しなやかでキレイです。

家族のように愛情もって丁寧に育て上げた牛の皮を、是非多くの方々にも使用して頂き、皆さんに三田の新しい特産品として発信してもらいたい。

経営的な面で後継者がへっていくこの状況を変えれることも期待しています。」

と、仰っておられました。

御年８２歳。

経営としては赤字だけども、三田牛は全国一番の牛だと、もっと広めていきたいという熱量に感激しました。

こんな三田の魅力である「三田牛」を守りたい。

そう、改めて思いました。

三田レザーだから出来る事。ブランド名「ZENSTEN]に込めた想い

三田牛は年間200頭しか飼育されていないことから、革製品の流通量も制限されます。

１つのアイテムモデルで製造できるのは流通に乗る牛と同じく最大200個までで、そのすべてにシリアル番号が入ります。

三田牛の個体識別番号とアイテムをリンクしているため、保証書には製品に使用した牛の個体識別番号が記載されています。

ここまでしっかり管理しているレザーはふたつとありません。

三田レザーを販売するブランドは「ZENSTEN」と名付けました。

これは関西弁の「全部捨てへん」に由来しています。

今まで捨て値で流通していた皮を「捨てへん」ために製品化し、今後、骨や角などの他部位や三田の名産でもある三田ポークなどの捨てられている部分の価値を上げていきたいという願いを込めました。

地域発祥ブランドのレザーは数多くあります。

しかし、その大半は、その地域で製品化されたモノや、その地域で鞣し加工されたモノです。

つまり、革自体の品質はバラバラなのです。

三田レザーは、三田牛から鞣された上質な革だけを使用しています。

個体識別番号で追跡も可能です。

三田市出身、作者の声紹介

三田市出身の職人による手作り

手縫いで作成している二つ折財布の作成様子

「三田レザーを実際に扱って感じたことは、裁断時に刃を入れてみるとギュッと締まった密度の高さに驚きます。

そして、薄さのわりにしっかりとした質感で強度があります。

また、三田牛は一頭一頭大切に育てられていため、

食用牛の皮を鞣した革としてはとても綺麗です。

愛された牛達をさらに愛して貰えるよう、私も一針一針丁寧な作業を心がけ、皆様に長く愛用していただける製品を製作していきます。」

今後の展望

今回のクラウドファンディングを皮切りに、

全国や世界で通用する製品を作り、三田という地名を広めて行きます。

その為には、アイデアが必要です。

こんなモノあったら良いななど、どんどん教えてください。

三田レザーの特徴
・薄く柔らかでも丈夫
・外気から守る力がある
・艶やか

を活かした製品を企画していきます。

製品化するには、革を裁断するレーザー裁断機が必要です。

今回のご支援金からその購入費の一部を支出させて頂く予定です。

支援資金の使い道

ご支援頂きました資金の使途といたしましては、

・リターン品の制作原価

・三田レザーのホームページ

・レーザー裁断機

の購入に使用させて頂き、新たな製品作成と、情報の発信に使わせて頂きます。

余剰金に関しましては全額、